



グアム日本人学校だより Hāfa Adai

令和 7 年 1 月 6 日
文責 校長 松浦 淳雄
1 月号

「謹 賀 新 年」

新年、おめでとうございます。穏やかに、令和7年が幕を開けました。皆様のご家庭ではご家族そろって思いを新たに新年を迎えられたことと思います。子供たちは、冬休みをそれぞれに、楽しく過ごしたことと思います。

今年は、「辰（たつ）」からバトンを受け「巳（み・へび）年」になりました。様々な解釈がありますが、「巳年」は、へびが脱皮を繰り返して成長していくことから、“生まれ変わる年”“無限の可能性のある年”“強い生命力にあふれる年”でもあるそうです。

さて、今日から始まった3学期は授業日数が40日あまりです。昔から1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」とよく言われるように、とても短く感じられる日々です。しかし、子供たちにとっては、それぞれの学年のまとめの時期であるとともに、新しい学年、学部への進学のための大切な準備をする時間でもあります。学校も同じように来年度に向けての準備と共に今年度のまとめを進めています。その一つが「学校評価」です。これは、昨年11月に保護者の皆様にもご協力いただきました学校評価アンケートや子供からのアンケート、職員間で出し合う内部評価などを基に今年度の教育活動を振り返り、成果と課題をまとめ、次年度の計画に生かすものです。毎年本校でも Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Act（改善）といった「PDCA サイクル」を大切にして継続的に教育活動を見直し、改善を行っています。

毎年行う学校評価ですが、課題を洗い出し学校関係者の方や保護者の皆様のご指摘や思いにしっかり耳を傾け、改善に力を尽くしていきたいと思います。

2024年度学校評価集計結果

【診断結果について】

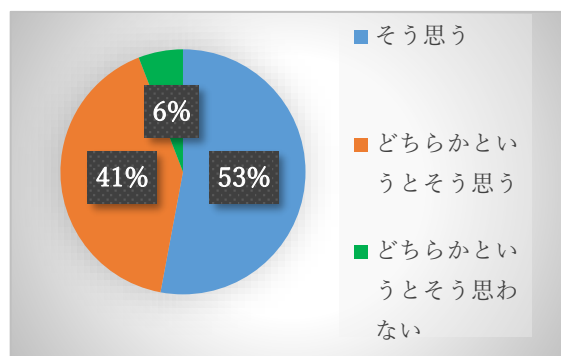
アンケートへのご協力ありがとうございました。

28家庭中15家庭からご回答いただきました。 回収率 53.68%

（アンケートの回答につきましては、学年ごとにお願ひしましたので、回収合計数は17となっています。）

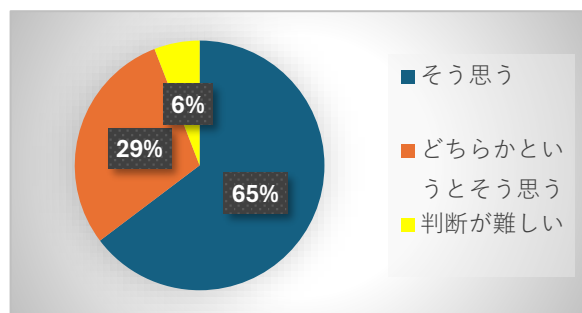
1. 学校には、教育目標「深く学ぶ子」「共に生きる子」「頑張り抜く子」の達成に向けて、教職員が協力して取り組む姿が見られる。

そう思う	9
どちらかというと思う	7
どちらかというと思わない	1
そう思わない	0
判断が難しい	0
合 計	17



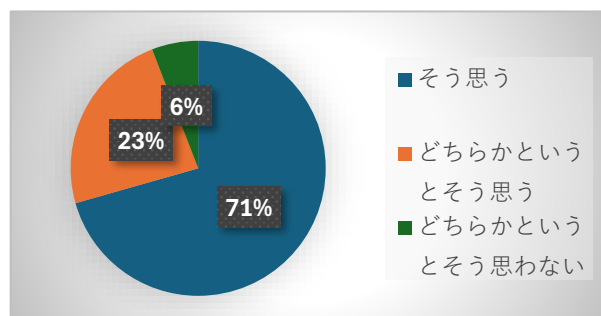
2. 学校は、児童・生徒、保護者が「楽しい」と思える学校づくりに努めている。

そう思う	11
どちらかというと思う	5
どちらかというと思わない	0
そう思わない	0
判断が難しい	1
合 計	17



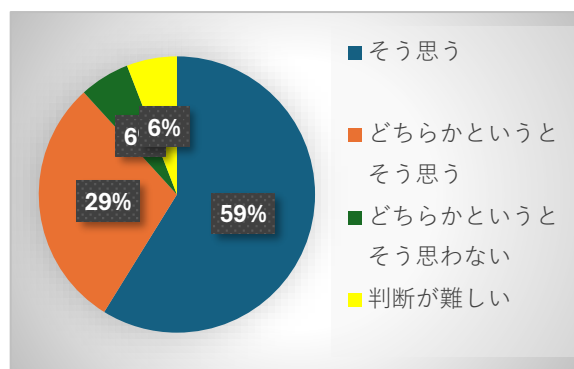
3. 学校は、児童・生徒の学校での様子を、教育相談、各種懇談や通信などを通して的確に伝えている。

そう思う	12
どちらかというと思う	4
どちらかというと思わない	1
そう思わない	0
判断が難しい	0
合 計	17



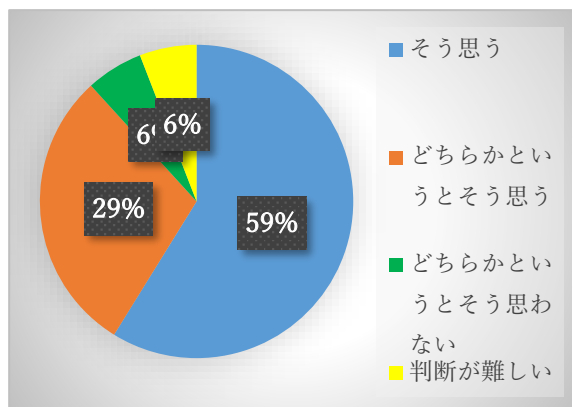
4. 学校は、児童・生徒の学力を高めるために教育活動を工夫して取り組もうとしている。

そう思う	10
どちらかというと思う	5
どちらかというと思わない	1
そう思わない	0
判断が難しい	1
合 計	17



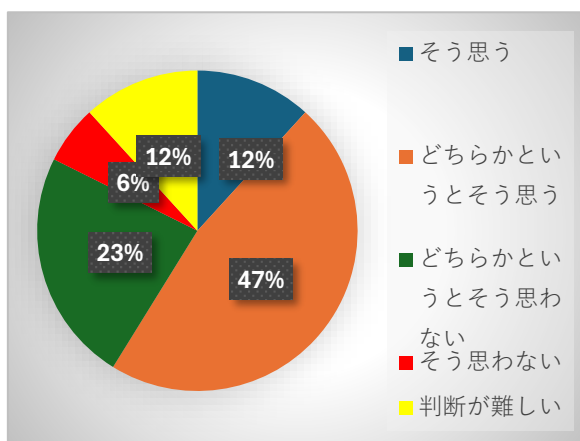
5. 学校は、児童・生徒一人一人のよさをいかす教育活動に取り組んでいる。

そう思う	8
どちらかというと思う	6
どちらかというと思わない	1
そう思わない	0
判断が難しい	2
合 計	17



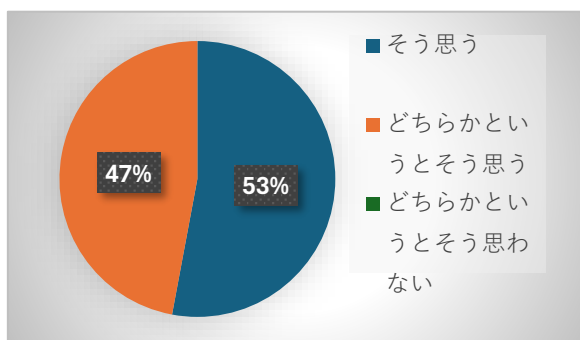
6. 学校は、週3回の英語クラスの実践により、英語に対する児童生徒の興味関心や学ぶ意欲を高めている。

そう思う	2
どちらかというと思う	8
どちらかというと思わない	4
そう思わない	1
判断が難しい	2
合 計	17



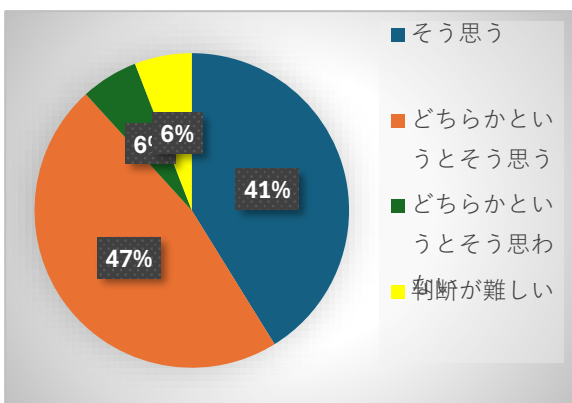
7. 学校は、安心・安全な教育環境づくりに努めている。

そう思う	9
どちらかというと思う	8
どちらかというと思わない	0
そう思わない	0
判断が難しい	0
合 計	17



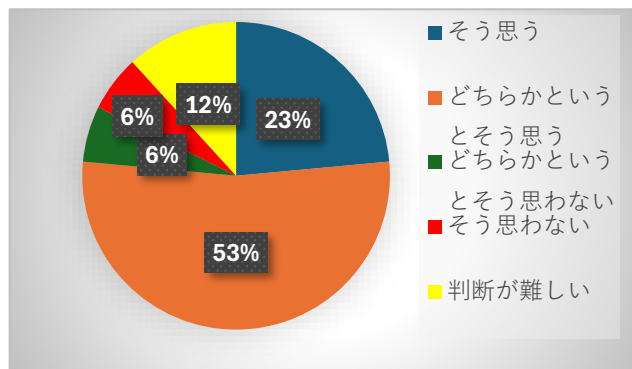
8. 学校は、ICT を活用して教育に取り組んでいる。

そう思う	7
どちらかというと思う	8
どちらかというと思わない	1
そう思わない	0
判断が難しい	1
合 計	17



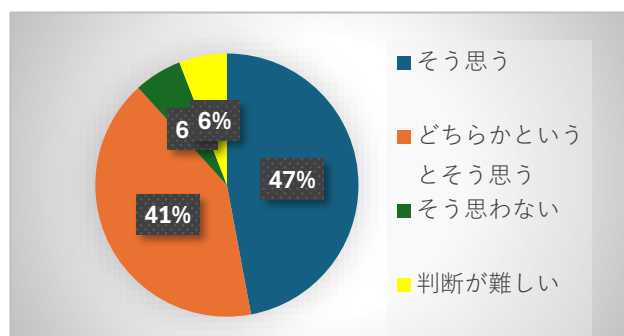
9. 学校には、児童生徒の学習を手厚くサポートする体制が整っている。

そう思う	4
どちらかというと思う	9
どちらかというと思わない	1
そう思わない	1
判断が難しい	2
合 計	17



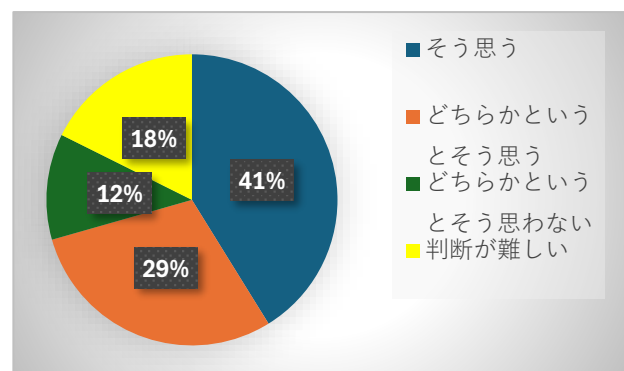
10. 学校には、保護者の相談や意見にきめ細かく対応する体制が整っている。

そう思う	8
どちらかというと思う	7
どちらかというと思わない	0
そう思わない	1
判断が難しい	1
合 計	17



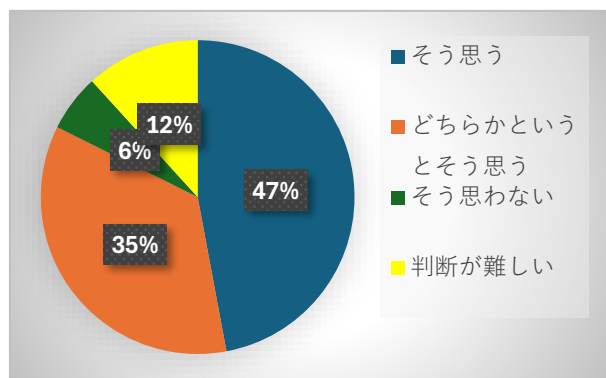
11. 学校には、家庭学習を促進する指導体制が整っている。

そう思う	7
どちらかというと思う	5
どちらかというと思わない	2
そう思わない	0
判断が難しい	3
合 計	17



12. 学校には、日本語力の基礎を伸ばす指導体制が整っている。

そう思う	8
どちらかというと思う	6
どちらかというと思わない	0
そう思わない	1
判断が難しい	2
合 計	17



【自由意見（抜粋）】3 件の回答

○各教科、英語中心の生徒さんを軸にして、本来プラスアルファで教えられる事が教えられていないのではないかと疑問になることがある。

○英語学習において、英語を理解している子と理解していない子で分けて授業をした方が良いのでは..と思いました。 ネイティブの先生だと言っている事も理解出来ないようで、日本語の先生もいてサポートしてもらえるのが1番ベストなのかなと思いました。

○お世話になります。 日頃からの教職員の皆様の熱心な指導にはいつも感心しております。 個人的な意見としては英語の課題をレベル別にもう少し出していただき具体的に英検や TOEIC などの知識を早いうちから与えられる機会などがあると、子供も興味を持ち積極的に勉強するかと思います。

ご意見ありがとうございます。

お寄せ頂いた様々なご意見やその他アンケートの結果をもとに次年度の改善に向けて下記5項目について重点的に検討しています。詳しい内容につきましては、来月の学校説明会でご説明いたします。

【次年度の重点課題】

- ①パワーアップタイムの活用について
- ②英語カリキュラムの充実について
- ③学校行事、校外学習、体験学習を系統立てた年間計画の策定について
- ④進路指導について
- ⑤6月の体験入学の受け入れ態勢について

※ 予定ですので変更する場合があります。